

記

一 労働者側ノ動靜

労働者側ニ於テハ十月一日渡辺營業主任ヲ會社側ヨリ派定ノ
通り休職処分ニ付セラレタルヲ以テ即日於委員一同ハ車庫内
ニ集合種々協議シテ決シタル結果復職嘆願シ居ル事ニ決シ採事
係三大茶部ハ別記ノ如ク復職嘆願書ヲ作成シ後委員四十二名
ノ調印シ取リ本月四日社長ヲ訪問シ之ヲ提出スルト共ニ安全
デーニ決行セントセリ

ニ 警察措置

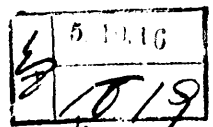
前項ノ如キ計画シ実行セントスルヲ以テ所轄小松川警察署ニ
於テ主謀者三木茶部ニ付シ輕率盲動ナキ棉鑑論セル必ク之ヲ
諒トシ従業員ニ於テ首通知セル為メ安全ヲ一實行ノ空氣漸
次緩和セラレ目下異常ナク秩序ンシマリ
右及甲(通)休職也

昔秋第三四四七番

昭和五年十月二日

警視總監 丸山 鶴吉

(官房 主事)



内務大臣 安達 謙藏 殿
社 會 局 長 官 殿
各 府 縣 長 官 殿

(管下関係各警察署長殿) 本年並戸小松川洲等



鐵道電氣鉄道株式會社ノ貸金整理ニ伴フ紛議ニ関スル件 (第一報)

○會社於十月五日ヨリ連日警察署ニ對シ報告書ヲ提出ス
○組合側ニ於テハ九月三十日於組合開催十月一日前項ノ報告書ヲ提出ス
○會社側ニ於テハ十月六日頃第三項貸金整理ノ報告書ヲ提出ス
○紛議ニ關スル事警察署ニ於テ進行中

標記會社ニ於テハ豫テヨリ界限不況ニ基ク減收難打開